

学会活動活性化委員会

委員長：山下 伸二(摂南大学)

主な役割・使命	具体的な事業内容	備考
<p>本委員会は、これまで「会員増を考える委員会」として会員数を増やすための方策について様々な意見を提案してきた。その結果、会員増を実現するためには、まずは動態学会自体の活動を活性化し、魅力ある学会づくりを目指す必要があるとの認識から、本年度より名前を「学会活動活性化委員会」と改め、より具体的な活動を行う。すなわち、「会員となることによって大きなメリットが得られる学会」として認められるための様々な活動を活発に展開することによって、結果的に会員増を図ることが本委員会の主たる使命である。同時に、「医療」の中での動態学のアイデンティティーを確立させ、創薬から臨床における動態学の重要性、有用性を合成、薬理などの他の分野の研究者、および薬剤師、医師をはじめとした医療従事者に積極的にアピールすることによって、幅広いすそ野をもった安定した学会づくりを目指す。</p>	<p>【今後の事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な学会活動の提案とその実行 ・他学会との積極的なコラボレーションの推進(関連領域研究者の取り込み) <p>【より具体的には】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年会における医療、企業研究者向けのセッションの開催 ・他学会年会における動態関連セッションの開催 ・特定の研究内容に絞ったdiscussion group立ち上げの可能性検 <p>【その他の事業内容として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬学6年制への対応、 ・女性会員への対応 (女性参加企画の提案) 	